

7 3 回生 休業中の学習指示一覧表

教科・科目	指 示
英語	<p>春の課題はできていますか。学習のリズムはできていますか。コロナに負けず、進路を切り拓きましょう。『ピンチはチャンス』です。この機会を利用して、英語の基礎を固めましょう。</p> <p>① Next Stage 夏までに一周しましょう。そのために、1日につきPart 1を見開き2ページと、Part 2・Part 3の見開き2ページ、合計4ページ（ページ数としては8ページ分）をノートに学習していきましょう。必ず自分で考えて答えを書いてから、解説も読むこと。 (桐原の森をダウンロードすることにより、音声や問題演習を解くことができます。)</p> <p>② セレクトプラス英語構文76 夏までに一周しましょう。そのために、1日につき見開き1ページ（ページ数としては2ページ分）をノートに学習していきましょう。必ず自分で考えて答えを書いてから、解説も読むこと。</p> <p>③ フレーズで英単語4500 自分のペースで進めていってください。表紙の裏にバーコードリーダーがあります。それをダウンロードすると音声がかき、一問一答の問題をとくことができます。</p> <p>注意 1) ①②とも、辞書とFACT BOOKをフル活用すること。「FACT BOOKをぼろぼろに！」 また、抱いた疑問をノートに質問の形で書いておいてください。 2) ①②③以外の教材についての学習の仕方や解説は詳細が決まり次第連絡します。</p>
数学	<p>新たな課題はありません。ただし、春休み課題「リンク 数学演習」を以下の方法で繰り返し解いてください。</p> <p>①課題範囲の問題を一通り解く。わからない問題は解説を読む。 ②問題上部の公式や、解説を見ながら解いた問題は、もう一度何も見ずに解く。 ③すべての問題が何も見ずに解答できるまで、①②を繰り返す。</p> <p>4月行う予定であった課題考査は学校再開後、最初の授業で行います。その後、基礎は固まっている状態で、発展問題、入試問題を授業で行う予定です。この休業期間に基礎を固めていないと絶対に入試には間に合いません。大変な状況下ですが各自、今まで学習した内容をしっかり復習しておいてください。今までの教科書や問題集を使って、春休み課題に無い問題を復習しておくのも非常に効果的です。</p> <p>また、数学を入試で使う場合は学校の教科書以外に何か1つ参考書などを購入することをお勧めします。余裕がある場合は、参考書の入試問題などにもチャレンジしてください。購入する参考書について相談があれば、学年スマホを通じて数学科に相談ください。</p>
現代文	<p>『大学入試 核心漢字+語彙』p1～p80 再頻出・頻出漢字</p> <p>『現代文読解基礎ドリル』 第1章 ・ 第2章</p> <p>『小説速読トレーニング』 1 ～ 8</p> <p>『WINSTEP現代文』 評論 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4</p>
古典B *理IIは除く	<p>『古典文法10題ドリル』 第1章 ・ 第2章</p> <p>『いろはノート』 読解必修語 ・ 入試攻略語</p>
理科	<p>○理系化学 追加課題 チェック&演習 化学基礎 p.2～25 p.34～43 追加分p.44～53 p.54～63 p.72～77 専用のノートを作り、そのノートに解答し、答え合わせをして、わからないところをチェックしておくこと。 専用ノート提出。休み中に、しっかりと化学基礎の復習をしよう。</p> <p>○理II 物理選択者 リードα物理 p.6～39 全問題をノートに解く。 新学期に確認テストを行います。(わからない問題はYoutubeを活用して理解するようにしてください。 「力学」「電気」の問題はすべて解けるようにすること)</p> <p>○理系生物選択者、特に生物基礎や生物を受験で使う人 2018セミナー生物基礎 p.4～55、p.56～64④、p.69、p.70⑥～⑧、p.71、p.72基本例題11、p.73～80、p.86～90 ↑これらはすでに習っているので教科書等を参考に解いておくことを推奨します。 2018セミナー生物基礎 p.64③～68、p.70⑨⑩、p.72基本例題12、p.81～83、p.94～102、p.103～109(88,92,93,94,97除く)、p.118～131 ↑これらは予習の範囲ですが、教科書等を参考に解いておくことを推奨します。 その他にも生物の教科書やセミナー生物2020等を用いて生物基礎だけでなく生物の予習しておくことを強く勧めます。(新学期からの生物の授業進度が早いいため)</p>
社会	<p>【受講者全員】日本史B『演習ノート』 P3～P13 P150～175 (後日、提出)</p> <p>【受講者全員】世界史B『要点マスター世界史B』pp.4～108(後日、提出),教科書をよく読んでおく</p> <p>【注意! 政経・現社で大学等を受験しようとしている生徒のみの課題です。】教科書P10～83までをよく読み、完璧でなくてもよいのでざっと内容を確認しておくこと。この範囲は、おもに憲法・政治分野です。休校期間の5/6までに終わらせておいてください。これから入試へ向けて、春にすべきこと、夏休みにすべきこと、秋以降にすべきことをきちんとやっていけば、公民は必ず力が付きます。公民の受験勉強…とは言っても具体的に何をすればよいのかよくわからない人は、遠慮なく学校まで(公民科坂口まで)連絡をください。大変な時期に受験を迎え、不安も多いかと思います。この苦難を乗り越えて、頑張りたいと思います。</p>
進路	<p>自分の希望進路に関してしっかりと考えておいてください(志望校学部学科、就職の業種等)。 また、学習の助けになるようなインターネットのサイトのURLを記載しますので、よかったら利用してください。→ https://www.nhk.or.jp/kokokoza/ [NHK高校講座]</p>

☆現代文・古典は定期考査の出題範囲です。しっかりと学習を積み上げておくこと。